

御芳志

皆様の御芳情に厚く御礼申し上げます。(順不同・敬称略)
令和3年10月1日～令和4年1月31日

御寄附

人見智彦 畑富雄 八木康幸 寺町春美 村上宏男 石田晃平
中澤和幸 山木茂 詩吟神風流和敬愛塾本部 (株)ケイアイ

御寄贈

石田初美 稲荷良一 岡本和子 青柳さくみ 亀岡市社会福祉協議会
黒田武夫 小林正雄 中野廣子 中川真利子 ソーケンメディカル(株)
原田修久 森十紀人 水谷敬夫 八木千恵 山内政道 旭リスター(株)
松本幸夫 今西ヒロノ 八木秀 畑富雄 宮垣由美子 篠原良染工(株)
松せりま 片野ますみ 奥衆ふれあい市場 奥衆老人クラブ 匿名5名

たくさんの方の団体、個人の皆様からのご寄附・ご寄贈ありがとうございます。
～職員一同～

社会福祉法人利生会へのご寄附につきましては、寄附金控除等、
税制上の優遇措置の対象となります。
控除を受けられるためには、確定申告または法人税申告の際に、
当法人が発行する領収書が必要となります。

新利用者紹介

特別養護老人ホーム亀岡園



平井 てる子様 令和3年12月入所
ここへ来てなんでも皆と一緒にできて、親切に教えて頂いて喜んでます。さてと言ったらしたいこともないし、家で何してたんやろうと思います。ゆっくり過ごしたいので宜しくお願いします。



酒井 くみ子様 令和4年1月入所
昔は歌を唄うことが好きでした。はやくこちらの生活に慣れて、皆さんと仲良く過ごしていきたいと思っています。よろしくお祈りします。



畑 八重子様 令和4年2月入所
2月からこちらでお世話になっています。私は折り紙が好きです。また職員さんと一緒に折り紙をして楽しみたいと思っています。よろしくお祈りします。

特別養護老人ホーム第二亀岡園



中西 良子様 令和3年10月入所
若い時から料理で働いていたこともあって、人のお世話をするのが好きです。ここでは皆さんの仲間とお話でき、毎日楽しく過ごしています。ご飯も美味しく幸せです。



矢部 京子様 令和3年10月入所
趣味で社交ダンスをしていた時期があり、身体を動かすことが好きでした。今は身体が不自由になりましたが、お友達とたくさんお話ししながらこれからもゆっくり過ごしていきたいです。



福光 フミ子様 令和3年11月入所
歌を唄ったりすることが好きです。身体を動かすことも好きで、毎週のリハビリ体操も頑張っています。これからも皆さんと一緒に楽しく元気に過ごしていきたいです。



宮垣 四郎様 令和3年12月入所
昔は、製材所などに勤めながら農業もし、落ち着いてからは自治会の役員もしてきました。色々な方とお話することが好きで、今は思うように言葉で出てきませんが、たくさんの方と一緒に過ごせて楽しいです。

社会福祉法人 利生会

特別養護老人ホーム 亀岡園

亀岡市河原林町河原尻上砂股 100
電話 (0771) 24-5408

事業所内保育施設 よいこらんど

亀岡市河原林町河原尻上砂股 100
電話 (0771) 24-5408

特別養護老人ホーム 第二亀岡園

亀岡市葺田野町奥条古畑 2
電話 (0771) 25-9700

第二亀岡園ケアハウス

亀岡市葺田野町奥条古畑 2
電話 (0771) 25-5701

利生会 柿花診療所

亀岡市葺田野町柿花畑ケ中 17
電話 (0771) 25-1700

高齢者あんしんサポートハウスりしょう

亀岡市河原林町河原尻中垣内 39-1
電話 (0771) 21-1899

ホームページ
<http://www.rishoukai.com>



安川 登代子様 令和4年1月入所
イベントごとが好きです!! 毎月、季節の行事があると聞き楽しみにしています。気になることがあればすぐに行動にうつってしまっ、心配をかけてしまいますが、たくさんの方と一緒に過ごせて安心しています。



西村 勝様 令和3年10月入所
皆さん、規則正しい生活をされているので、お元気だと感じました。
私も皆さんと同じように、元気に老後を過ごしたいと思っております。よろしくお祈りします。



西村 久子様 令和3年10月入所
皆さん良い方ばかりで、楽しく生活させて頂いてありがたいです。これからもよろしくお祈り致します。



山田 美佐子様 令和3年11月入所
長い間一人暮らしでしたが、年を重ね出来ない事も増えてきてケアハウスにお世話になる事になりました。入居後も、自分で出来ることはして行きたいと思っております。暖かくなったら、散歩に行きたいなと思っています。



橋本 悦子様 令和3年11月入所
5年半一人暮らしをしていました。骨折して身の回りの事が出来なくなりケアハウスに入居する事になりました。お喋りする友達も出来て楽しく過ごしています。よろしくお祈り致します。



津久田 美好様 令和3年12月入所
食事が美味しくして嬉しいです。普段は部屋でテレビを見て過ごす事が多いです。人見知りなので、自分から皆さんに話しかけにくいのですが、話が出来ようになればいいなと思っています。



佐藤 フミ様 令和3年12月入所
ケアハウスに入居した頃は話をする方もなく寂しかったけれど、今は声を掛けてくれる方があり、嬉しく思います。食事がとても美味しく、食事時間が待ち遠しいくらいです。

高齢者あんしんサポートハウス りしょう



柳 季南様 令和3年11月入所
お散歩やテレビを見るのが好きです。毎日ご飯をしっかり食べて皆さんとお喋りをして元気に楽しく暮らしています。



伊藤 俊二様 令和3年12月入所
家では野菜作りや草引きをしていました。まだまだ元気ですので、体をしっかりと動かしていきたいです。皆さんよろしくお祈りします。

編集後記

記念すべき園だより100号の発行が、北京オリンピックの年となりました。

多くのメダリストが誕生し、惜しくもメダルに繋がらなかった選手も含め、その陰の努力は大変なものだと思います。画面でしか見ることは出来ませんが、あの感動はいつまでも人々の心に残るでしょう。

私たちも小さいことからコツコツ、この園だよりの発行が楽しく続けられるよう頑張っていきたいと思っております。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願い致します。
(編集委員 中島由美子)



今年のお正月も新型コロナウイルスにより、年末年始の行事ごととも感染予防に気をしながらの形となつてしまいましたが、各施設で様々な取組を行いました。縁起担ぎの福笑いや、トラの貼り絵などの制作を行いました。「寅」の字をかたどった壁画は、年々男女関係なく、たくさんの方の笑顔をテーマにしました。なかなか、各施設においてもご利用者が一同に会して行事ごとを楽しむ事は叶いませんが、皆さんの笑顔を「寅」の字のかたどった壁画に描き込んでいきます!!
(各施設での活動は、ホームページのブログにも載せていきますので見て頂ければ幸いです。)



ごあいさつ
社会福祉法人利生会 理事長 細川 美津子
令和四年壬寅の新年を迎え、謹んでご祝詞を申し上げます。皆様には、日頃より利生会の運営にご理解とご協力を賜り、心より厚く感謝と御礼を申し上げます。
利生会では、新型コロナウイルス感染症に対して、三回目のワクチン接種が進んでおりますが、感染症の流行は未だ収束の兆しが見えず、私達の生活に大きな影響を及ぼしております。ご家族さまにもオンラインでの面会を中心にお祈りするなど、ご不便をおかけしております。
この冬は、園庭に何度も雪が降り積もり寒い日が続きました。冷たい雨風の中においても、いつの間にか立ち上がり、必死で花を咲かせている菜の花を目にしますと、何事にも負けまいと思える大きな心の支えとなり、勇気を貰えることに感謝の気持ちを感じております。
また、今年の干支にちなんで「虎」は、どんな困難な中であっても人生を切り拓き、力強く千里の距離も一日に往復するといわれます。「虎は千里往って千里還る」ということわざのように、何事も前向きに利生会の理念である幸せの追求に手段を尽くし、ご利用者さまの明るく輝きのある生活が、今年も継続できますように日々努力を重ねてまいります。
皆様の御健康と御多幸をお祈りし、笑顔あふれる良い年となりますよう願っております。
何卒、本年も皆様の一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。
合掌

寒い季節も 心あたたかく 心楽しく



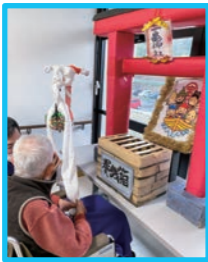
利用者さんの大笑は、脳もやり甲斐あり♡



みなさんアツい、いき勝負!!



新年会は、腹話術で大笑い!



新年を迎える準備もみんながんばりました



お茶会では、なぜかみんなあちよぼ口。



いしろうでは、お散歩も楽しみながら初詣。

第100号発行へのあゆみ

おかげさまで、『亀岡園だより』は本号をもちまして第100号を発行することができました。これもひとえにご利用者とそのご家族、また関係者の皆様のご協力ご支援の賜物と御礼申し上げます。本誌は亀岡園開設から8年後の昭和63年に創刊し、以来、年に約3回の発行を続けてきました。残念ながら創刊号は現存しておらず、第2号以降が残っておりますが、その内容は大きく変わることなく、今も時々の記事紹介を中心にご利用者の生活の様子を発信しております。平成20年の第60号からは白黒刷りからカラー刷りへと変更し、紙面が見やすくなり好評頂きました。また、前号の99号からは、創刊後初めて印刷面の向きを変えリニューアルを行いました。今後も利生会各施設の活動がより分かりやすく、より楽しんで見て頂ける様創意工夫していきます。今後ともよろしくお願致します。



よいこらんど

よいこらんどは、自然に囲まれ春・夏・秋・冬を感じることが出来ます。カエルやバッタ、クワガタ、トンボ、ザリガニといろんな生き物に出会い触れ合うことが出来ます。又、園内で作っている玉ねぎやさつまいも、みかんを収穫して「おいし〜い」とパワー全開! 異年齢保育で、大きい子が小さい子のお世話をしたり、小さい子は大きい子に憧れの気持ちを持ちながら一緒に過ごしています。少人数で家庭的な雰囲気の中で、自分らしくのびのびと生活している子どもたちです。是非、一度見学にお越しください。



よってくる あたかい場所
いつも 笑い声が絶えない
この よいこらんど
ちかちか いっぱい じぶんらしく
どんなことにも 一生懸命に!
どんどん 挑戦していく たくまいる こどもたち

柿花インフォメーション

<p>其の三 マスクは正しく着けやすく オミクロンでもマスクは有効です</p>	<p>其の四 人と人、間が要だ 距離がとれない場合、パーティションを利用し、大声は控えて</p>	<p>其の五 少々の症状でもご連絡を 体調変化は症状や経過を止める。かかりつけ医、受診相談センターに連絡を</p>
<p>其の四 飲食はマナーを守って 楽しませな一</p>	<p>其の五 ワクチン接種や 検査を受けんさい</p>	<p>其の六 幸せは予防で呼ぼう 換気、手洗い、消毒など基本的な感染対策を徹底</p>

~オミクロン対策「寅」の巻き~

皆様には今年こそ安心・安全な「良い年」となりますようにとの願いを込めて新年をお迎えになったことと思います。しかし、新型コロナウイルスは終息を迎えるどころか、新年早々「オミクロン株」の急拡大により、流行の「第6波」が猛威を振るう状況となり1月中旬、政府は「まん延防止等重点措置」の適用を13都県に拡大し、1月下旬には京都・大阪・兵庫の関西3府県も適用されました。オミクロン株は市中感染が始まると急速に感染拡大する可能性があると言われていますが、感染を防ぐためには各ご家庭での感染対策が重要です。

そこで、今回はオミクロン対策「寅」の巻をご紹介します。
(鳥取県ホームページから抜粋)

地域医療と社会貢献を目指す
柿花診療所 電話 0771-25-1700
FAX 0771-24-9006

♪息は〜外、福は〜内。
息も前になぜかみんなニコニコです。
息をいじできたかな〜?

新職員紹介



特別養護老人ホーム亀岡園 介護職員 山鳥 貴世
昨年の3月に入社し、介護の仕事は初めてでゼロからのスタートでした。利用者様からの感謝の言葉や、先輩方のご指導のおかげで、日々の業務がこなせています。学ぶ事ばかりですが、宜しくお願い致します。



特別養護老人ホーム亀岡園 介護職員 森 文希
私は高校卒業して、すぐに就職しました。社会の事は右も左もわからなかったですが、亀岡園の先輩方が優しく教えて下さったおかげで、続けて働いています。この調子でこれからも頑張っていきたいです。

亀岡園デイサービスセンター



亀岡園デイサービスセンターは、日曜日と祝日も営業しているので安心して利用していただけます。また1日最大15名で、大勢の中だと緊張してしまう方や馴染みの関係でケアを受けたい方、ゆったりと自由なケアを受けたい方、自分の時間を大切にしたい方、心身ともに不安のある方も安心して喜んでいただいています。立ったり座ったりの訓練や認知機能改善プログラムも充実しておりますので、ご興味のある方はぜひお問合せください。

お問い合わせ先: 電話 0771-24-5408

第二亀岡園デイサービスセンター



第二亀岡園デイサービスセンターは、25名定員の通常規模型となります。毎日多くの方が来られ、みなさんワキアアイと楽しく過ごされています。季節のレクリエーションを多く取り入れ、ご利用者様に“今”を感じて頂くようにしています。デイサービスのホールも広く、開放的な空間となっています。体験もありますので、気軽にお問合せ下さい。

お問い合わせ先: 電話 0771-25-9702